

あいつばんげ

5 平成13年
No.430

風薫る季節を迎え

- 5月の主な記事
- 区長自治会長会全体会議……2～3
 - 会津坂下町消防団春季検閲…4～5
 - 永山君雄さん総務大臣表彰……5
 - 広瀬小 6年生車いす寄付……6

R100

住みやすい町づくりのために

町政に届け 地域の願い

区長自治会長全体会議が開かれる

平成十三年度区長自治会長全体会議が四月二十五日、中央公民館において開かれました。宮本会長（新富町）が「区長自治会長は町民と行政のパイプ役であり、どんな小さな問題でも解決に向けて取り組む義務があるので、行政も要望実現に向けた取り組みをお願いしたい。」とあいさつ。続いて退任した五名の地区会長に感謝状が贈呈され、「平成十三年度町に対する要望事項」を協議しました。（各地区から町に提出された要望事項は次の通りです。）

会津坂下町全体の要望



代表要望 重男 さん (宇内)

要望1 家電リサイクル法の有料化に伴い、不法投棄や遠隔地からのゴミの投げ捨てなどが考えられるが、不法投棄防止を強く要望する。

○國分生活部長

ポイ捨てや粗大ゴミの不法投棄問題は我が町としても例外でなく、悪質化することが懸念されます。未然に防止するために七名の環境美化監視員によるパトロールを実施していますが、今後も県の委員や警察との連携により監視を強化します。

要望2 広瀬地区北部は土地改良事業により水路の通水は増量されたが、取水量は依然として少なく、汚泥蓄積などによ

る生活環境の悪化が見られるので、下水浄化槽の早期実現を要望する。

○佐藤建設部長

全体計画の中で、農集排の計画で実施を予定しています。

トイレの水洗化、生活排水をきれいにすることを目的に、窪倉と合川で供用開始をしています。平成十二年度八日沢地区として八日沢、大上、見明、宇内の四集落が着行、平成二十年度に全面供用開始の予定です。

若宮地区や金土地地区からの要望もありますので、合併処理浄化槽の方法も検討していただきたいと思います。

※合併処理浄化槽とは？

個々の家庭のトイレ排水と台所や風呂等からの排水（生活雑排水）を併せて浄化する装置で、設置者に対する補助金支給制度がある。

※農集排とは？

農業集落排水事業のことで、合併処理浄化槽の集団化。

農林水産省の提唱により推進され、二から三集落のし尿と生活雑排水を浄化処理している。

要望3 袋原地区には上水道の設備がなく、各戸自家用井戸水を飲料水として利用しているが、二度の試掘では、飲料水に適さないとの結果がでている。早急に良質の井戸を探索するか、長井地区から水道を引くなどして、安全な飲料水の供給を要望する。

○安部産業部長

大変難しく重要な問題です。農村総合モデル事業により対応することが困難ですので、今年度は各家庭の水質検査を実施し、その結果により地元の皆さんや関係部と協議しながら進めたいと考えます。

各地区からの要望

坂下地区の要望



代表要望 小林千代光 さん (諏訪町)

- 用排水路の取水量増を要望する。
- ①上町地区
- ②五反田一二四七から一二三五の地区
- ③鉄砲町地区
- ④会農と羽林地区の水路
- ⑤清峯伸銅西側の排水路の整備

○佐藤建設部長

- ①④自治会長さん立ち会いのもとに現地調査を行い検討します。
- ②平成十二年度で下流の一部を整備しましたので、上流については南幹線道路の整備結果や周辺状況を調査し、関係団体と協議しながら検討します。
- ③坂下第二土地区画整理組合事業区域内であり組合との整合性を図りながら一体的な整備を図ります。
- ⑤農業用水路からの取水について中央土地改良区と協議して検討します。

そのほかの要望

- 降雪前における消雪設備の点検改修を。
- 道路拡幅と側溝の蓋掛け等を。
- 用排水路の幅員改修を。

若宮地区の要望



代表要望 小野 恭一 さん (金沢)

- 防雪棚の延長を要望する。
- ①町道水原線の大江～原区間を北へ延長し、ほ場整備道路まで
- ②水島～水島屋までの区間を町道矢の目線のT字路まで

○佐藤建設部長

- ①昨年若干延長したので、今後の課題とします。
- ②効果を考えた上で現在は設置する考えはありません。

そのほかの要望

- 志ろこ橋（白狐橋）の改修と道路拡幅工事の早期着工を。
- 勝方二号線・大村西線付近の不法投棄防止の対策を。

ご活躍に感謝します。

退任された各地区の会長に感謝状が贈られました。

前坂下地区	鈴木 義一さん	前金上地区	小林 惣之助さん
前広瀬地区	二瓶 守さん	前川西地区	佐藤 廣久さん
前八幡地区	山口 常夫さん		



川西地区の要望



代表要望
猪俣 和雄さん
(長井)

●通学路の安全確保のため、大上集落内の県道に融雪設備の設置を要望する。

○佐藤建設部長

毎年県に要望していますが、今年度も移動建設事務所開設の際に再度要望をしていきます。

そのほかの要望

●県道山都・塩川線と熱塩加納から会津坂下線の長井地区内の歩道設置工事の早期着工と、津尻地区に歩道の設置を。

金上地区の要望



代表要望
石田 文好さん
(新村)

●金上小学校北側道路に横断歩

道、標識の改善、押しボタン式信号機などの安全体制の検討を要望する。

○小池総務部長

要望箇所が多いため厳しい状況にありますが、引き続き関係機関と協議しながら警察署に要望していきます。

そのほかの要望

●町道村田・新開津線に防雪柵設置を。

●学童通学路東金上・村田新田・学校入口に防雪対策と歩道の除雪を。

●新宮川橋河川内における中洲の撤去と、東西両側の堤防の雑木伐採と刈り払いの実施を。

広瀬地区の要望



代表要望
小池 光夫さん
(青津)

●広瀬小学校児童通学路の太田分・沼越区間と御池田・三谷区間に押しボタン式信号機の設置を要望する。

○小池総務部長

信号機の設置については厳しい状況です。間もなく立川橋から八日沢までの道路が開通する

ことを考慮し、あの区間の総合的な交通安全を図ることができ信号機等の設置を要望していきます。なお、当分の間、看板等の設置により安全確保を図ります。

そのほかの要望

●町道沼越から青木区間に歩道の設置を。

●広瀬各地区通学路に防雪柵の設置を。

●町道坂下・青津線の幸橋架設の早期着工を。

八幡地区の要望



代表要望
南 甫さん
(塔寺)

●塔寺地区より実施の水無川改修工事早期完成を要望する。

○佐藤建設部長

平成十二年度はシモン前の堤に入る橋をボックスカルバートにしました。今年度も継続して改修工事を実施し、完了まで三年を予定しています。

そのほかの要望

●塔寺・気多宮地内の融雪施設の全面改修を。

●町道和泉・平井線の国道四九号線から工場団地までの間に歩道の設置を。

高寺地区の要望



代表要望
江花 勝さん
(舟渡)

●仮称「町道坂本・西羽賀線の建設促進と、農面農道の通学路供用部分における歩道の設置を。

○安部産業部長

長年、地域の皆様にご心配をいただいておりますが、この路線は、坂下・山都・高郷地域の農産物の販路拡大に重要な路線のため、只見川農面農道の事業採択時の趣旨を繁栄させながら関係機関に働きかけていきます。歩道については、現在は不可能ですが、町に移管後、設置に向けて取り組みがされるものと考えられます。

そのほかの要望

●生涯学習を進める観点から、コミュニティ広場の建設を。

●県道別舟渡線の改良工事促進と、天屋・本名地域の間歩道の設置を。

備えは万全！無火災誓う



会津坂下町消防団春季検閲

町消防団春季検閲式が四月二十九日(日)午前九時から『鶴沼球場』で開催されました。好天に恵まれ、消防団員約六百名は整然と通常点検、小隊訓練、機械器具点検を受けました。

検閲開会式では、殉職消防団員に黙とうをささげた後、山内公消防団長が「災害から地域住民の生命と財産を守り、常に崇高な消防精神をもって、任務に当たってほしい」とあいさつをしました。その後、竹内町長から「検閲を契機に更に決意をあらたにし、災害のない明るい町づくりのために御協力をお願いします」と訓示を述べ、更に会津坂下警察署長のあいさつがあり、席上、消防団幹部として尽力された退団者に感謝状と記念品が贈られ、新入団員五十一名、新女性班員九名、新ラップ隊員三名に辞令が交付された後、優良団員が表彰を受けました。

通常点検、小隊訓練、機械器具点検の後、分列行進を行い、終了式では竹内町長の講評訓示があり、小澤県議会議員、青木町議会議長、中丸福島県消防協会会津坂下支部長(金山町消防団長)、土井消防団顧問らが祝辞を述べ、団員を激励しました。初めての球場での開催ということで戸惑いも見受けられましたが、団員のはつらつとした行動に力強さを感じました。



新入団員を代表して宣誓する第4分団第7班の江川信介さん

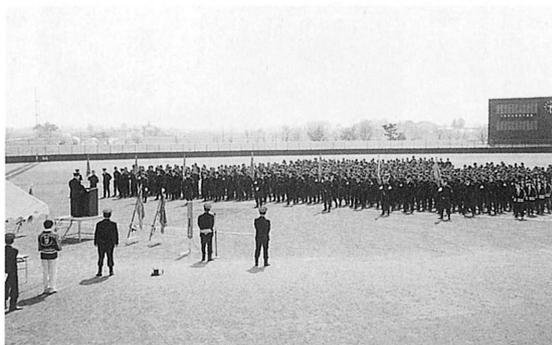
★優良団員表彰

功 績 章

- (第一分団) 小林 正人 上野 良
- (第二分団) 佐々木 勇人 伊藤 浩
- (第三分団) 佐藤 真也 成田 知明
- (第四分団) 二瓶 邦男 江川 勇次
- (第五分団) 五十嵐 利昭
- (第六分団) 長田 洋一 松本 高夫

精 勤 章

- (第七分団) 山口 誠 金高 郁夫
- 赤城喜代治 飯塚 耕二
- (第一分団) 川野 俊昭 猪俣 徳
- 高瀬 恵一 長谷川 裕一
- (第二分団) 佐藤 崇
- 新国 忠幸 渡部 勝浩
- 小林 一仁 石井 達也
- 雪下 昌伸 江川 和弘
- (第三分団) 佐藤 智之 江川 正浩
- 小藤 和之 成田 貴光
- 佐藤 貴光 成田 一成



永年勤続章

- (本部)
 渡部 範昭
 (第一分団)
 白井 武
 (第二分団)
 黒沢 義徳
 山内圭一郎
 (第三分団)
 津田 正
 遠藤 健
 猪俣 雅広
- 小林 芳隆
 荒井 正弘
 田崎 和弘
 樋口 和浩
 吉井 一雄

- 国井 栄進
 木村 守栄
 遠藤 伸行
 (第四分団)
 加藤 俊一
 佐々木清俊
 小林 正明
 永戸 敦
 小池 弘輝
 (第五分団)
 永山 寛信
 小柳 貢
 二瓶 哲雄
 (第六分団)
 蓮沼 真介
 酒井 康巨
 (第七分団)
 大竹 洋和
 渡辺 康之
 長谷川公司
- 渡部 保夫
 武藤十志博
 二瓶 守也
 五十嵐光市
 佐藤 仁
 仙波 良
 佐藤 幸夫
 中村 嘉一
 金田 勝巳
 飯塚 幸雄
 青柳 正和
 五十嵐利彦
 小畑 久栄



ご苦労様でした（感謝状を受けとる桑原前団長）

感謝状受賞者

- (第五分団)
 長田 節男
 (第六分団)
 佐藤 和久
 高橋 浩治
 藤田 政光
 一條 博文
 (第七分団)
 赤城 伸生
 大竹 清人
- 酒井 浩二
 五十嵐正康
 渡部 憲夫
 石本 信幸
 伊藤 政雄
- 桑原 博道
 風間幸一郎
 稲垣 宗平
 生江 敬久

ちょっとお知らせ

東分庁舎に看板設置

このほど役場東分庁舎（旧東北電力坂下営業所）に、看板が設置されました。

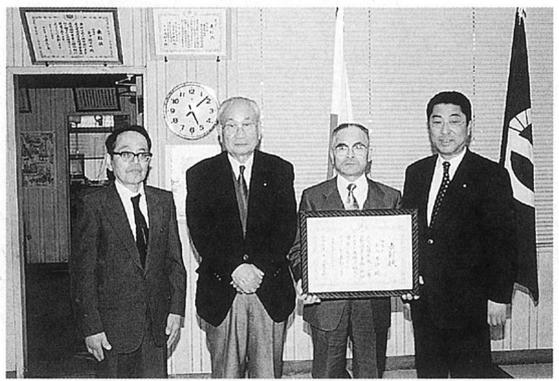
町民の皆様にはご承知のことと存じますが、東分庁舎には産業振興課にぎわいのまち推進班のほか、観光協会（まつりセンター）、国際交流協会、両沼地区うつくしま未来博推進協議会の事務局などが入っております。

なお、道路に面して観光案内板も新たに設置されましたので、お近くにお越しの際にはぜひご覧下さい。



看板を設置する竹内町長と遠藤正産業振興課長補佐

統計調査で総務大臣表彰 永山君雄さんに伝達



受賞おめでとうございます

平成12年に実施された国勢調査など、数多くの統計調査に従事された、町統計調査委員協議会幹事の永山君雄さん（長井）が、その顕著な功績が認められこの度国勢調査調査員の統計功績者として総務大臣表彰を受賞されました。伝達式が4月20日に福島市の杉妻会館で行われ、県企画調整部長より伝達されました。

永山君雄さんは、昭和35年に調査員となり、現在まで国勢調査9回、農林業センサス8回、工業統計調査8回などをはじめ、多くの統計業務にご尽力をいただいております。今後ますますのご活躍をお願いいたします。

広瀬小六年生

寿楽荘に車いす寄付

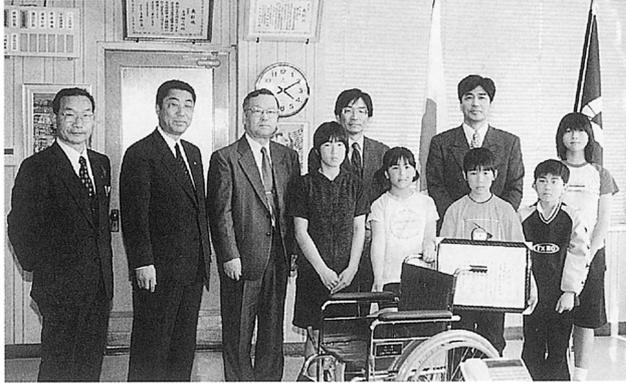
四月二十七日、広瀬小学校の六年生児童が、空き缶を集めて交換した車いすを特別養護老人ホーム寿楽荘に寄付いたしました。約二年間に渡り、空き缶を集めてはつぶすという地道な作業が「車いす」という実になったわけであり、この間の児童たちの努力には、見習つべきものを感じました。

つぶしたアルミ缶8万個

車いすの贈呈式には、六年生を代表して石田俊太郎君ほか四名と、担任の冠木誠先生、五年の時の担任菊地幸実先生が出席されました。

竹内町長、高久教育長、寿楽荘の秋山園長が見守る中、代表の石田君より「大切に使用して下さい」と車いすが寄付されました。寿楽荘の秋山園長から「身体の不自由なお年寄りが自由に動けるよう有効に使わせて頂きます」とあいさつを述べた後、石田君に感謝状が手渡されました。

竹内町長も「皆さんの努力に感謝します。二年間という長い間大変ご苦労様でした。今後も



継続されますことを期待するとともに、町内の多くの児童にも紹介したい」とのねぎらいの言葉を贈りました。

そもそもこの取り組みが始まったのは、四年生のときボランティアで寿楽荘を訪れたのがきっかけだったそうです。入所されているお年寄りと、歌をうたったり会話をしたことにより、子供たちの中に何かが芽生えました。学校に戻ってからも「ほかに自分たちでできることはないか」と声が集まりました。

そんな中、アルミ缶を集めると車いすと交換できるとの情報を得て、空き缶集めが始まりました。

クラスの児童二十五人が、家庭からアルミ缶を持ち寄り、放課後教室のベランダでつぶす作業を続けました。初めのうちは当番制でつぶしていたそうですが、思うほど作業が進まず、途中であきらめかけたこともあったそうです。その後、話が地区内に広まり、地区の人も学校に空き缶を届けてくれるようになりました。約二年間をかけて集



めた空き缶は八万個、重さにして五百キロ位だそうです。一番苦労したことは、缶をつぶす機械が二台しかなく、ほとんど足でつぶして足の裏が痛くなったこと。また、空き缶の中を洗っていないものがあって、つぶした際に残っていたコーヒー等が飛び散ったことだそうです。雨の日や雪の日も作業は続けられました。この努力の結晶が車いすという形になったとき「続けて良かったと思います」と児童の一人が答えてくれました。

その後、児童たちは寿楽荘を訪れ、秋山園長が「広瀬小の子供たちが、空き缶を集めて車いすを寄付してくれました」と入所者に説明をされました。出迎えた入所者七名のお年寄りに「どうぞ使ってください」と一人ひとりと握手をしながら声をかける姿を見て、久しぶりに感動させられました。入所者のお年寄りの中には広瀬小学校を卒業された方もいた関係で、最後に広瀬小学校校歌をいっしょにうたい、寿楽荘を後にしました。

今後も広瀬小学校では、空き缶回収事業を児童会として取り組むことにしています。卒業されても、今の精神を忘れることなく活躍されますことを期待したいと思います。



雨の日や雪の日も続けられた缶つぶし

平成十三年度、両沼地方うつくしま未来博推進協議会総会が、去る五月一日、中央・坂下公民館において開催されました。

この協議会は、今年七月に開催される「うつくしま未来博」を支援し、未来博の成功と二十一世紀の両沼地方の活性化、さらには全国に向けて両沼地方のPRを図ることを目的として、平成十一年八月に両沼九町村の町村長並びに協議議長、その他関係団体の長、計六十一名をもって設立された団体です。

会議の冒頭、新委員を代表して五十嵐敬三島町協議議長に委嘱状が交付されました。その後、協議会長である山田忠彦新鶴村長より「未来博の成功に向け、両沼地方九町村の連携を図りながら努力して参りたい。」と挨拶があり、続いてうつくしま未来博協会会津支部長の鈴木雄次会津振興局長並びに協議会の顧問の杉原稔県協議議員よりご祝辞を頂いた後、協議に入りまし。

協議では、前年度の事業報告及び会計決算報告、会計監査報告が承認された後、今年度の事業計画案、それに伴う会計予算

うつくしま未来博の成功に向け！

両沼地方うつくしま未来博推進協議会総会

案が可決されました。事業計画の主なものは以下の通りです。

- 一、うつくしま未来博の成功に向けた事業の実施
- 二、うつくしま未来博推進強化支援事業の推進員を活用した入場券販売活動等の実施
- 三、両沼地方の住民の方々の意識啓発のためのPR広報活動の実施
- 四、加盟町村ごとの部会設置による九十市町村ふれあいパークへの対応
- 五、来場促進のため無料バスの運行及び補助事業の実施
- 六、その他、目的を達成するための事業の実施

無料バス運行！

なお、事業計画にもありますように、無料バスが運行されます。期日は、七月二十日、二十一日の二日間であり、一日二往復の予定です。運行時間やコース等の詳細につきましては、五月十日にチラシを全戸配布しておりますので参考にしてください。

ただし、定員に限りがございますので、ご利用希望の方は早めにお申し込み下さい。

ふるさと創生会議決算総会

組織は発展的解散

平成十二年度会津坂下町ふるさと創生会議の決算総会が、中央・坂下公民館において開催されました。

会議では、各実践班長より各種事業の実績が報告され、つづいて事業に関連する決算が承認されました。

さらに、ふるさと創生会議の見直し案が提案されました。具体的には、ふるさと創生事業については、平成十二年度を

もって終了し、ふるさと創生企画会議及び各事業の実践班については、平成十二年度をもって組織を解散する。

また、これまで行ってきた事業については、各種団体に委託または事業費の補助を行いながら継続するもの、新たに組織される「ネットワークばんげ」に委託する事業もあります。

今後は、より多くの町民の皆様が、主体的に参加できる魅力ある事業を展開して参りますので、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

町民参加型

事業に期待

- 「国際交流協会」
- 人づくり事業
- 海外派遣事業
- 「観光協会」
- 歴史とロマンの里そば祭交遊事業
- イベント広場交流事業
- 初市活性化事業
- 御田植祭活性化事業
- 夏祭活性化事業
- 秋祭活性化事業
- 「ネットワークばんげ」
- 物産新興事業

ばんげ保育所（4月27日）

鯉のぼり掲揚式

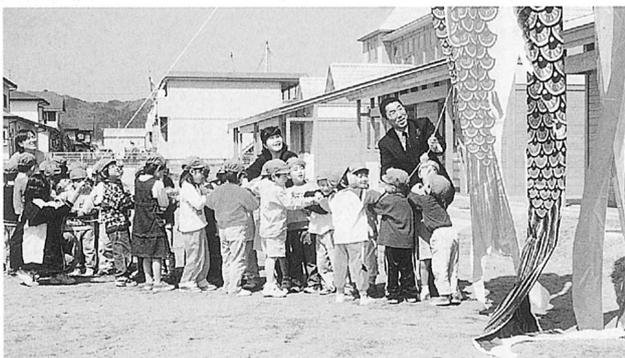
♪やねよりたかいこいのぼりー

さわやかな風にゆられながら五月の空をおよぐ鯉のぼり。保育所の所庭にもこんな光景が見られました。

子供の目を前に、ばんげ保育所において、鯉のぼり掲揚式が行われました。

昨年まで、役場本庁舎の屋上で行っていましたが、今年は新しい保育所での掲揚式となりました。

当日は初夏を思わせる暖かい天候に恵まれ、竹内町長と年長組38名の子供達は『鯉のぼり』の歌にあわせ、はやる気持を押さえながらも鯉のぼりを掲げました。子供達の健やかな成長を願うばかりです。



高額療養費制度

自己負担する医療費が一定額を超える場合、その超えた分は国保が負担します。これが高額療養費の制度で、次の3つのケースがあります。

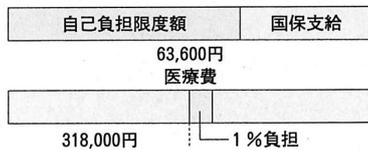
(老人医療制度該当者を除く)



すこやか

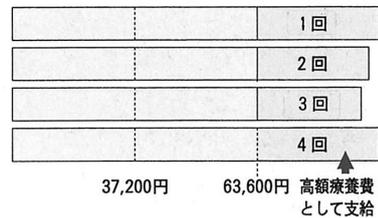
ケース1 通常の高額療養費

同じ人が同じ月内に、同じ医療機関で一般63,600円(上位121,800円、非課税35,400円)以上を超えた場合、超えた分が支給されます。医療費が318,000円(上位609,000円)を超えた場合、1%が追加負担となります。



ケース2 年4回以上の場合

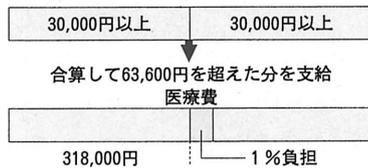
過去12ヵ月内に同じ世帯で4回以上の高額療養費の支給を受けたとき、4回以降は、一般37,200円(上位70,800円、非課税24,600円)を超えた分の支給となります。



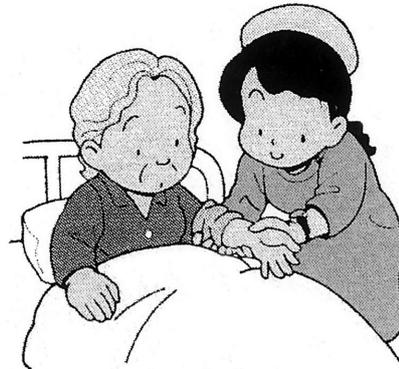
※上位は上位所得者(基礎控除後の所得が670万円を超える世帯)、非課税は住民税非課税世帯の人、一般は、それ以外の人

ケース3 世帯合算の場合

同じ世帯で、同じ月に一般・上位30,000円(非課税21,000円)以上の自己負担額を2回以上支払った場合、それらの合算が一般63,600円(上位121,800円、非課税35,400円)を超えた額が支給されます。医療費が一般318,000円(上位609,000円)を超えた場合、超過額の1%が追加負担となります。



※図は一般の場合



高額療養費自己負担額の計算

① 暦月ごとに計算

月の1日から月末までの受診について1ヵ月と計算します。

② 歯科は別

病院・診療所に内科などの診療科と歯科がある場合、歯科は別の病院・診療所として扱われます。

歯科は別です。



③ 医療機関

各診療科ごとに扱われます。

④ 病院・診療所ごとに計算

二つの病院・診療所へ同時にかかっているような場合では、それぞれの病院・診療所ごとに計算します。

⑤ 入院と通院

一つの病院、診療所でも、入院と通院は別に扱われます。

⑥ 入院中の食事代

入院中、患者が負担する食事代の一部負担金は、高額療養費の自己負担金には計算されません。

⑦ 差額ベット代

差額ベット代は、自己負担額に計算されません。

老人医療受給者の皆様へ

入院時の一部負担金 食事代の一部負担金 平成13年度減額認定の申請について

老人保健制度で医療を受けている人が入院されると1ヵ月の上限37,200円の入院費用と食事代1日780円を一部負担金として医療機関に支払う事になります。この一部負担金について住民税非課税世帯等の老人に限り、下記の表のように減額になります。

		入 院		食 事	
一 般 老 人		1 ヶ月	37,200円 (上限)	1 日	780
住民税非課税 世 帯 等	90日までの入院	1 ヶ月	24,600円 (上限)	1 日	650
	90日を越える入院			1 日	500
住民税非課税世帯等で老齢福祉年金の受給者		1 ヶ月	15,000円 (上限)	1 日	300

該当されると思われる方は6月1日より申請して下さい。

- ※申請するところ 保健福祉課 国保係窓口
 ※申請に必要なもの 印 鑑 老人医療受給者証

現在、減額認定証を交付されている方も有効期限が平成13年5月31日までですので、6月1日より同じく申請して下さい。

高額医療費支給について

同じ世帯で複数の高齢者が入院して医療費が高額になったとき（高額医療費）

1ヵ月に30,000円以上の一部負担金を支払った老人が、同一世帯に複数いるときなどは、合算して37,200円を超える額が払いもどされます。

※市町村民税非課税世帯に属する方等の場合は、21,000円以上の一部負担金を合算して24,600円を超える額が払い戻されます。

- ※申請するところ 保健福祉課 国保係窓口
 ※申請に必要なもの 印 鑑 領収証 問い合わせ先 ☎84-1501

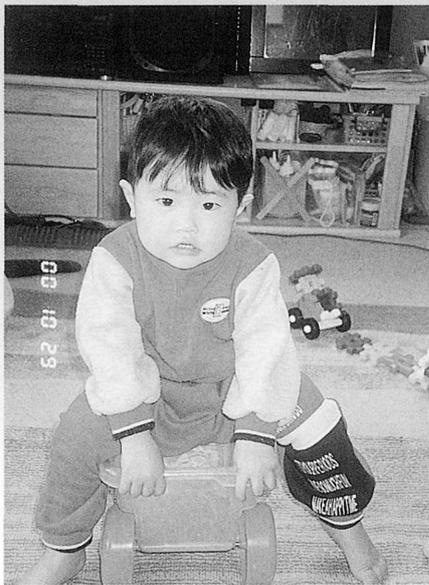


身近な文化財！

—旧五十嵐家住宅—

国の重要文化財に指定されている旧五十嵐家住宅（塔寺）前の畑を使用して、先日、八幡幼稚園の園児によるじゃがいも植えが行われました。収穫が今から楽しみです！

わが家のアイドル



将来の夢は「カバ」で～す。

久力 洗太 くん (2歳6ヶ月)

博司 知恵美 夫妻の長男

我が家のやんちゃぼうず、洗太を紹介します。

洗太は、車や動物、ブロック遊びが大好きです。特にブロックは、器用にいろいろな物を作って皆を楽しませてくれます。今、洗太が一番はまっているのは「ガオレンジャー」ごっこです。相手になる方はとても大変ですが、これもいい運動(!?)そんな洗太の将来の夢は、なんと「カバ!!」です。やれやれ!!少し不安:(!?)

やんちゃでいたずら大好き!!その反面、泣き虫で甘えん坊の洗太。将来の成長がとっても楽しみですな、我が家のアイドルです。(お母さん)

ふれあいリレー

発見! 美味名水

今年の冬は例年になく大雪で、毎日毎日雪片付けで、こんなにも雪が恨めしい年は皆さんも無かったと思います。私は冬の間はどうしても運動不足になるので冬のスポーツとしてスキーは毎年楽しみにしていました。今年は大雪だしスキー場に行っていました。存分スキーをやるぞと思っていましたが、休みの日には大雪だし、家の周りの雪片付けをしなくてはならないし、来週行くべしと毎週毎週思っていました。この大雪でガッカリしたのか、またまた年なんでしょう。今年も一回もスキーを履くことは無く大変残念な年でありました。唯一雪の中で遊んだのは、幼稚園の次男坊と一緒に坂下小学校の校庭に出来た巨大な雪山でのソリ乗りでした。結構急斜面でしたが子供は大変満足してしまいました。

私は、運動不足を解消するために雪が解け始めてから散歩をするようになりました。散歩の途中で土堤の辺を歩いたり、田んぼの畦道を歩いたりしていると、季節の花々が綺麗に顔を出しています。猫柳やフキノトウ、又は梅や桜の花、山に行くとな万作の花などが大変綺麗です。また小川の中をのぞいて見ると、今年は大雪のせいか水が冷たく、川魚(メダカ・ドジョウ)の姿は遅いようです。もう少し暖かくなると川魚も活発になり、少なくとも見ることができているメダカさえもよく見ることができま



伊藤 和仁さん (橋本)

すので、近くの小川や畦道などをよく観察してみるのも結構面白いかも知れませんよ。さて、私の仕事の中で会津地区商工会青年部の皆さんが作成した「会津の名水マップ」を拝見しました。町民の皆さんは、会津坂下町の何処の名水を思い浮かべますでしょうか、今回担当職員が掲載したのは広瀬神社目薬沼の名水です。私はお恥かしいのですが広瀬神社さえも解りませんでした。あなたもご存じでしたか? 私は広瀬神社の名水の話は聞いて一度も行ったことがなかった。早稲広瀬神社に行き名水を見て来た。昔から、目に効くと云われている美味しい名水が湧き出ており、私も一口飲んでみました。大変美味しかったです。さて、町民の皆さんは、どれだけ会津坂下町にある色々な名所旧跡をご存じでしょうか、いや名所旧跡だけでなく会津坂下町のことを知っていますか。一寸散歩するだけでも、あなたの知らない素晴らしい会津坂下町を発見することが出来るかも知れませんよ、是非散策しながら発見してみてください。如何でしょうか!!!



俳句

★ひまわり吟社

花人となりたる老のベア帽子

荒堀 けい

磐梯の峰のトンがり風光る

木村 重子

昨夜来慈雨たつぷりと木の芽どき

佐藤テツ子

木瓜の芽の日増しに太る日より

蓮沼 希世

ひげそるや鏡の曇り昼愁ひ

安部 吾舟

★金上耕夜吟社

郭公や空に融けゆく虹の橋

本田 無患

阿賀越えて娘(子)のゆきし地

小林 惣治

郭公や孫の就職を風に乗せ

石田 幸風

郭公の一声聞えて豆を蒔く

荒明 香苑

峠道風が彩もつ閑古鳥

二瓶 彩雨

★会津つくし吟社

夕蛙リーダー鳴けば大音響

遠藤 恒乃

もはや無き奥歯の疼き花冷えす

平野 若子

野焼して飯豊連山遠くせり

竹内 輝女

子等の声夕日にさわぐ日永かな

平野布沙女

この顔が品よくなるか春帽子

鈴木芳もと

★あすなる吟社

野鳥の奴歩きや蝸蚪生まる

佐野 浄信

百姓に来年ありて種下ろし

渡部 洋子

ふらここを静かにゆする若き母

伊藤みつえ

若返りと言ひし昔よ春の雪

古川 一耕

ガイドブック貰ひて思案春の暮

五十嵐末子

★つるぬま吟社

春の鴨しばし待つ間の湖しずか

広木 美佳

残る鴨水輪大きく広げをり

佐藤 道

着せ替へる地蔵の頭巾山桜

伊藤イチ子

春はあけぼの蒸籠かたこと饅頭屋
齋藤 律子
名残り雪志津女の句碑の肩にかな
笠井 清女

★つぐいす吟社

天へ漕ぐふらここ兄となりたる

大庭 七重

日 鍛洗う水面におぼる月歪む

石綿 麻里

清明や農婦の願いつつましく

唐司 秀香

お茶うけに初恋の味露のとう

玉川 玉女

咲かずして夢は遠のく花こぶし

玉川 文歌

短歌

★坂下歩道短歌云

おもむろに光さしきてなだれ落

つる庭の雪の面輝きてみゆ

畑 京子

日を追ひて深紅の椿咲く庭に蜜

吸ふ鳥の集団が来る

猪俣 聰子

やわらかき春陽をうけて雪解け

の冷たき水に種子粉洗ふ

佐藤 文字

卓食せあし

チンゲン菜とピーマンのクリーム煮

材 料 (4人分)	作 り 方
チンゲン菜 400g	①チンゲン菜は、たてに2cmに切る。ピーマンは種とヘタを取り除き、たてに5mmの千切りにする。ハムは6等分にする。 ②フライパンにバター20g、油大さじ1を中火で熱する。 ③1を軽く炒め、塩、コショウする。 ④水150cc、牛乳250ccを加えて混ぜ合わせる。 ⑤煮立ったら火を止め、大さじ5の小麦粉を少量ずつ入れ、弱火で3~4分煮る。 ⑥チンゲン菜にクリーム状が良くからまったら火を止め器に盛る。
ピーマン 中3個	
ハム(薄切り) 5枚	
牛乳 250cc	
小麦粉 大さじ5	
バター 20g	
油 大さじ1	
水 150cc	
塩	
コショウ	



メロンの会
小林京子さん
(太田谷地)

●ワンポイントアドバイス●
あっという間に簡単。
カルシウムも豊富です。

地名さんぽ

26

会津坂下町文化財調査委員長

古川 利意



「谷地」

広瀬地区に谷地があります。ヤチとは、湿地のことをいい、この付近は湿地が多かったためこの地名になったものと思われます。圃場整備事業以前はあちこちにハンノキが茂っていて、この木の辺りはヨシヤチだったり、沼だったりしていました。

「新編会津風土記」の谷地村の条にはその大部分が羽黒神社の説明になっています。羽黒神社は今も広瀬神社になっています。沼、竈沼というのとあって、境内数所に沼あり。最大なるを親沼、竈沼というのとあって、次のようなことが書かれています。

「土地の者の伝承では、この沼の主は月毛の駒で、昔、佐々木小次郎高綱が乗った生月はこの沼で生まれたものだ、この沼の

ほとりに放し飼いした馬からは良馬が生まれるといっている」と、書いてあります。

『平家物語』に出てくる佐々木小次郎高綱と、梶原源太景季の宇治川の先陣争いは有名ですが、高綱の乗った名馬生月が谷地の産とすると非常に不思議な話です。

水の精は竜で、此の竜と交わった馬からは龍馬が生まれるという伝説は、日本ばかりでなく中国や東南アジアにも広がっているといえます。水神のなれのはてがカッパとなり、カッパは馬を水中に引き込むなどという伝説を生んでいます。

わたしたちが子供の頃はどこの家にも馬がいました。夏の夕方には、只見川に馬をつれてい

て、川のなかにつないでおきました。「ウマヒヤシ」とか「馬の水浴びせ」などいいました。

水神と交わって良馬を生むという観念が、現在に至るまで生きていたといえるのではないのでしょうか。

編集後記

四月の月間降雨量が、過去最低を記録。天気が続くことは良いことですが、農家の皆様にはそろそろ恵の雨が欲しい頃かと思えます。

この広報がお手元に届く頃には、田植えもほぼ終わっていることでしょう。磐梯山を背にした田園風景は、会津でも自慢できる美しい風景のひとつです。

戸籍の窓口

(4月届出分)

お誕生おめでとう

上塔東下福福新宇古勝福勝古古桜三御	町寺原所原町内下方原方下町谷田	笠舟木仙清佐鈴古夏渡五佐小樹藤山二	原木村波野藤木川井部嵐木林川口瓶	菜月佑莉華太郎依季な吾華那愛桜斗ム夢慎	(聡)	(卓)	(守)	(和)	(浩)	(真)	(潤)	(一)	(裕)	(一)	(建)	(貴)	(和)	(剛)	(庸)	(一)	(義)
-------------------	-----------------	-------------------	------------------	---------------------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

ごめい福をお祈りします

片洲橋矢長長金古塔窪上	門走本目井井沢下寺倉町	赤加五目佐薄高大石上	城藤十嵐黒藤桑谷見谷	直義フミ正子トツイ和スミ昭子	美明イ正平男昭子	(57歳)	(75歳)	(92歳)	(88歳)	(85歳)	(59歳)	(86歳)	(73歳)	(78歳)	(73歳)	(85歳)
-------------	-------------	------------	------------	----------------	----------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

<敬称略>

町の人口と世帯

(5月1日現在)

人口	19,348人	(+ 6)
男	9,349人	(+ 9)
女	9,999人	(- 3)
世帯数	5,516戸	(+18)